

(別記)

令和6年度豊岡市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本地域は冬期に降雪がある水稲単作地帯であるため、麦・大豆等の転換作物の推進には不向きな地域であり、米の需給調整に対する取組みの推進が厳しい環境にある一方で、経営所得安定対策等の制度を利用した水稲による転換として加工用米や新規需要米等の作付に取組む農家も見られる。ただし、需給調整米の作付面積は米価変動の影響を受けやすく、実需に基づき安定的に生産できる仕組みを整備する必要がある。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

高収益作物にあつては、盆地ならではの昼夜の温度差を生かした「ピーマン」の生産、神鍋高原を中心とした「キャベツ」等の高原野菜の生産、赤花そばの郷や観光の町いずしの特殊性を生かした「そば」の生産、加えて、本市の新たな特産品として「小豆」の生産など、地域の特色を生かした農業の展開・振興を更に推進する必要がある。

特にピーマンは、国の指定産地であり、豊岡市内のみならず京阪神地方へも出荷されており、本市の特産野菜として位置付けられている。市内外からの需要は高く、作付面積の拡大、更には品質の向上、収量の安定確保を図り、ブランド化への取組みを進める。

また、担い手を中心に、麦と大豆の組合せで二毛作に取組んでいるが、そば、小豆を後作とした地域性を生かした品目での二毛作の取組みを進めることにより、農地の有効活用と収益力強化を図る。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

畑地化にかかる要件と、生産者の要望のマッチングを図り、要望に応じて対応していく。水稲作に活用される見込みがない農地については、作付体系を水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑地化支援を含め検討していく。

また、担い手を中心に、水稲作と転換作物とのローテーション体系の構築を検討していく。

4 作物ごとの取組方針等

市内の約4,156ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、作物生産の維持、拡大を図ることとする。

(1) 主食用米

コウノトリ育む農法を中心とした環境創造型農業への対応によって付加価値をつけること等の売れる米づくりによって安定取引を図り、米の主産地としての地位を確立する。

また、前年の需要動向や集荷業者等の意向を勘案しつつ、需要に応じた米の生産を行う。

(2) 備蓄米

実需者とのマッチングを図り、必要に応じて取り組む。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

多収品種の導入や地元畜産農家とのマッチングを図り、地元畜産農家の利用機会の拡大により推進を行う。

イ 米粉用米

多収品種の導入や既存の販路の維持・拡大や複数年契約等により安定取引を促進する。また、担い手加算の活用により面的集約を図り生産性を向上させる。

ウ 新市場開拓用米

実需者とのマッチングを図り、必要に応じて取り組む。

エ WCS用稲

地元畜産農家とのマッチングを図り、地元畜産農家の利用機会の拡大などを推進していくこととする。

オ 加工用米

多収品種の導入や実需者との結びつきを強化し、需要に応じた加工用米の生産を推進する。また、担い手加算の活用により面的集約を図り生産性を向上させる。

(4) 麦、大豆、飼料作物

環境創造型農業への対応、湿害を回避するための排水対策の実施、機械の導入による省力化・機械化体系の構築、団地化などにより作付けを推進する。特に麦、大豆については、コウノトリの舞認証加算を活用し環境創造型農業に対応することで有利販売を行う。

(5) そば、なたね

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持・拡大する。また、そばについてはコウノトリの舞加算の活用により面的集約を図り、生産性の向上・地場消費を促進する。

(6) 地力増進作物

次年度の有機栽培や高収益作物への転換に向けた土づくりのため、地力増進作物の作付けの推進を行う。

(7) 高収益作物

別紙のとおり野菜・花き・花木・果樹・小豆を高収益作物として扱い、特に、「ピーマン」「キャベツ」「小豆」を振興品目として拡大する。また、担い手加算等の活用により面的集約を図り生産性を向上させる。

(8) 畑地化

野菜・花き・花木・果樹・小豆・麦・大豆・飼料作物・そば・なたね等を作付けし、畑作物の需要に応じた生産の推進を行う。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	2644	0	2665	0	2559	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	8	0	15	0	20	0
米粉用米	10	0	10	0	15	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	28	0	30	0	35	0
加工用米	178	0	178	0	200	0
麦	40	1	36	2	45	3
大豆	38	33	31	31	40	35
飼料作物	48	36	52	37	55	40
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	30	4	29	4	35	5
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	1	0	1	1	3	3
高収益作物	224	5	222	3	233	11
・野菜	194	1	195	1	200	3
・花き・花木	7	0	5	0	8	0
・果樹	0	0	0	0	0	0
・その他の高収益作物	23	4	22	2	25	8
その他	2	0	2	0	4	0
・みつ源れんげ	2	0	2	0	4	0
畑地化	24	0	24	0	48	48

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	ピーマン（基幹）	基本助成 （ピーマン）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）9.7ha	（R8年度）12.0ha
2	キャベツ（基幹）	基本助成 （キャベツ）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）5.3ha	（R8年度）8.0ha
3	キャベツ（二毛作）	基本助成 （キャベツ）（二毛作）	取組面積拡大	（R5年度）0.1ha	（R8年度）0.5ha
4	小豆（基幹）	基本助成 （小豆）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）14.6ha	（R8年度）20.0ha
5	小豆（二毛作）	基本助成 （小豆）（二毛作）	取組面積拡大	（R5年度）4.9ha	（R8年度）8.0ha
6	みつ源れんげ（基幹）	基本助成 （みつ源れんげ）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）1.8ha	（R8年度）4.0ha
7	野菜、一般作物（基幹）	基本助成 （一般作物）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）36.9ha	（R8年度）43.0ha
8	麦・大豆・飼料作物・米粉用米・飼料用米・WCS用稲・加工用米・そば・なたね（二毛作）	戦略作物・そばの二毛作助成 （二毛作）	取組面積拡大	（R5年度）71.8ha	（R8年度）82.0ha
9	飼料作物・WCS用稲（基幹）	資源循環 耕畜連携助成（耕畜連携・基幹）	取組面積拡大	（R5年度）24.2ha	（R8年度）30.0ha
10・11	麦・大豆・そば（基幹・二毛作）	コウノトリの舞認証加算助成 （基幹・二毛作）	取組面積拡大	（R5年度）58.6ha	（R8年度）75.0ha
12	加工用米（基幹）	担い手加算助成 （加工用米）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）176.1ha	（R8年度）190.0ha
13	米粉用米（基幹）	担い手加算助成 （米粉用米）（基幹）	取組面積拡大	（R5年度）10.0ha	（R8年度）20.0ha
14・15	ピーマン（基幹のみ）・キャベツ・小豆（基幹・二毛作）	担い手加算助成 （ピーマン・キャベツ・小豆）（基幹・二毛作）	取組面積拡大	（R5年度）23.3ha	（R8年度）35.0ha
16	ピーマン（基幹）	基準収量出荷加算助成 （ピーマン）（基幹）	基準収量を満たす取組面積拡大	（R5年度）6.7ha	（R8年度）12.0ha
17	野菜（基幹）	コウノトリの舞認証加算助成 （基幹）	取組面積拡大	（R5年度）0ha	（R8年度）10.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:

協議会名:

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	基本助成(ピーマン)(基幹)	1	20,000	ピーマン(基幹)	作付面積に応じて支援
2	基本助成(キャベツ)(基幹)	1	20,000	キャベツ(基幹)	作付面積に応じて支援
3	基本助成(キャベツ)(二毛作)	2	15,000	キャベツ(二毛作)	作付面積に応じて支援
4	基本助成(小豆)(基幹)	1	20,000	小豆(基幹)	作付面積に応じて支援
5	基本助成(小豆)(二毛作)	2	15,000	小豆(二毛作)	作付面積に応じて支援
6	基本助成(みつ源れんげ)(基幹)	1	5,000	みつ源れんげ(基幹)	利用供給協定に基づいた作付面積に応じて支援
7	基本助成(一般作物)(基幹)	1	5,000	野菜、一般作物(基幹)	作付面積に応じて支援
8	戦略作物・そばの二毛作助成(二毛作)	2	10,000	麦、大豆、飼料作物、米粉用米、飼料用米、WCS用稲、加工用米、そば、なたね(二毛作)	「主食用米と対象作物」または「対象作物同士」の二毛作であること、(麦、大豆、飼料作物、そば、なたね)出荷販売契約等を締結していること、(米粉用米、飼料用米、WCS用稲、加工用米)新規需要米取組計画等の取組計画の認定を受けていることまたは生産製造連携事業計画の認定を受けていること
9	資源循環 耕畜連携助成(耕畜連携・基幹)	3	8,000	飼料作物、WCS用稲(基幹)	3年以上を締結期間とする利用供給協定を締結すること、粗飼料等の供給を受けた家畜の排せつ物から生産された堆肥の散布の取組であること、WCS用稲は新規需要米の取組計画の認定を受けていること
10	コウノトリの舞認証加算助成(基幹)	1	10,000	麦、大豆、そば(基幹)	コウノトリの舞の認証を受けているほ場の作付面積
11	コウノトリの舞認証加算助成(二毛作)	2	10,000	麦、大豆、そば(二毛作)	コウノトリの舞の認証を受けているほ場の作付面積
12	担い手加算助成(加工用米)(基幹)	1	8,000	加工用米(基幹)	次のいずれか一つ以上に取り組んでいること。①種子の更新を行うこと②作付面積0.3ha以上であること③共同乾燥調製施設に出荷されていること 等
13	担い手加算助成(米粉用米)(基幹)	1	3,000	米粉用米(基幹)	次のいずれか一つ以上に取り組んでいること。①種子の更新を行うこと②作付面積0.3ha以上であること③共同乾燥調製施設に出荷されていること 等
14・15	担い手加算助成(ピーマン・キャベツ・小豆)(基幹)	1	5,000	ピーマン(基幹のみ)・キャベツ・小豆(基幹・二毛作)	各作物の作付面積が0.1ha以上取り組んでいること。
16	基準数量出荷加算助成(ピーマン)(基幹)	1	10,000	ピーマン(基幹)	ピーマン1本あたりの平均出荷数量が6kg以上の作付面積
17	コウノトリの舞認証野菜加算助成(基幹)	1	5,000	野菜(基幹)	コウノトリの舞の認証を受けているほ場の作付面積

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

(参考) 対象作物一覧表

Table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number). Lists various crops like 小麦 (Wheat), 大豆 (Soybean), 雑穀 (Grains), etc.

Table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number). Lists various crops like ねぎ (Onion), 大ねぎ (Large Onion), ねぎ (Onion), etc.

Table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number). Lists various crops like ニンニク (Garlic), じゃがいも (Potato), とうもろこし (Corn), etc.

Table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number). Lists various crops like ハトムギ (Job's Tears), 小麦 (Wheat), 大豆 (Soybean), etc.

※その他対象作物 (Other Target Crops) table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number).

※その他対象作物 (Other Target Crops) table with 4 columns: 区分 (Division), 作物等名 (Crop Name), 作物コード (Crop Code), 整理番号 (Organization Number).